



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

JUNE, 1988 V-12



1987 ~ 1988 THEME

- | | | |
|----|-----------------|---------------------------|
| IP | 互いに助けあおう | SUPPORT ONE ANOTHER |
| RD | 青年と共に働くワイズ | HAND IN HAND WITH YOUTH |
| DG | 新しい出発にむかって | TAKE PART IN A NEW START! |
| CP | 味わおう、みんなで働く喜びを! | ENJOY WORKING TOGETHER! |

EMPHASIS THIS MONTH: JAPAN...国際大会へダッシュの月 (大会へ実質的総員参加を!)

Thought for the Month

My commandment is this: Love one another, just as I love you. The greatest Love a person can have for his friends is to give his life for them. If you do what I command you —— I call you friends, because I have told you everything I heard from my Father. You did not choose me; I choose you ——. This, then, is what I command you: Love one another.

The Gospel according to JOHN 15: 12-17

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。これがわたしの掟である。友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。わたしの命じることを行うならば、あなたがたはわたしの友である。わたしはあなたがたを友と呼ぶ。父から聞いたことをすべてあなたがたに知らせたからである。あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだ。互いに愛し合いなさい。これがわたしの命令である。

新共同訳ヨハネによる福音書15章12-17

今月の聖句によせて

友ということばは聖書の中には幾多出て来る。我々が日常使う友とか友達ということばの持っている意味を考えるよすがとして、こゝに引用した聖句を援用するのは悪いことではないと思う。友のために自分の命を捨てること、これは友情の極致である。愛することには大きな

犠牲が伴う。イエスの命ぜられたことを行うものはイエスの友だといわれた。イエスに選ばれたことを気付いたとき人は友を愛さずにおれない。それはすなわち神を愛することにつながると思う。

6月の例会当番 国際大会へダッシュの月

第3班: 眞嶋、藤井、谷川、浦野、桂、三浦の皆さん
 準備、後片付け等ご協力をお願いします。

第1例会: 6月15日(水) PM 6:30~8:30

場所: 大阪 YMCA 国際・社会奉仕センター

第2例会: 6月22日(水) PM 6:30~8:30

場所: 同上

5月の切手提供者—正司、掛江、森、上月、横山、杉浦、田中、堀、松本、黒田、笠松、山田の皆さん

Statistics (統計)

| | | | |
|-----------|--------|----------------|---------------|
| 会 員 数 | 37名 | ニコニコ献金 | 21,000円 |
| 第1例会会員出席者 | 21名 | 4月第2例会 ファンド | 3,300円 |
| 第2例会会員出席者 | 10名 | | |
| 出席率 | 59.45% | B F | 現金 切手 |
| | | 4月 | 1,200 1,000pt |
| ゲスト&ビジター | 2名 | 5月 | 2,200 1,000pt |
| メ ネ ッ ト | 7名 | 累計 | 3,400 2,000pt |
| コ メ ッ ト | 0名 | | |
| メークアップ | 1名 | EMC ファンド | 42,700円 |

国際大会へダッシュの月
6月第1例会プログラム

日時 1988年6月15日(水) PM 6:30~8:30

場所 堂島 YMCA 国際・社会奉仕センター

司会 藤井君

- | | |
|------------------------|---------|
| 1. 開会 | 会長 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 浦野君 |
| 4. ゲスト紹介 | 会長 |
| 5. 日々の糧 | |
| 6. 晩さん | |
| 7. “国際大会へダッシュ!” 準備委員 | 谷川君 |
| 8. 日本区大会報告 | |
| 9. Three Minuter | 三浦君 笠松君 |
| 10. 佐藤君入会式 | |
| 11. お誕生日祝い | |
| 12. ニコニコ献金 | ドライバー |
| 13. 役員会、委員会報告、YMCAニュース | |
| 14. 閉会 | 会長 |
- 例会当番(第3班:眞嶋、藤井、谷川、浦野、桂、三浦の皆さん)
準備、後片付け等ご協力お願いします。

HAPPY BIRTHDAY

鈴木 美藤メネット 6.4 平田由喜子メネット 6.20
長安 敏夫君 6.8 平田 雅利君 6.25
横山 豊君 6.13 黒田 俊子メネット 6.26

会長メッセージ

しり上りムードで有終の美を!

杉本恭之助

いよいよ京都国際大会が近づいて参りました。当クラブから多くのメンバー、メネットの参加が予定されていますが、この所毎毎に近い参加を誇りにされている方、久し振りの参加を楽しみにされている方、それに今回初めての参加でちょっぴり不安を感じておられる方など、京都大会への期待は各人各様に特色あるものと思われま

す。我々のIBC、ハワイのヌアヌクラブからは4名の代表が既に確定しており、香港ボヒニアクラブについては、具体的参加者など詳細情報を目下最終照会の段階で、ホームステイ受け入れ体制やIBCトライアングル締結式の詰めが進められるなど国際大会ムードがいやが上にも昂まって参りました。

思えば私も1957年トロント大会、1975年熱海大会と過去2度参加していますが、何と言ってもワイズはインターナショナルだなぁ!とその国際性を改めて実感したものです。そして海外代表との出会いや、ホームステイなどを通じて多くの友人を得ました。まさに国際大会ならではのすばらしい経験です。しかし残念乍らやむを得ず参加出来ないメンバー諸兄もおられる訳ですが、これらの方々も大会前のいろんな準備活動にご協力を頂くことを通して、実質的にはクラブを挙げて総員が大会に参

加することとなり、又そのことが今回の国際大会を成功させる導火線になると確信しております。

先月に引続き今月も亦々佐藤、松尾両君の入会式をとり行う運びとなりました。心から歓迎申し上げます。これで今年度計5名の入会と言うこととなりますが、ご紹介、お導きを頂いたメンバーのお骨折りを深く感謝申し上げる次第です。

今年度も遂に最後の月を迎えることになりましたが、1年間役員、委員の方々のご盡力とメンバー、メネットのみなさんのご協力により、クラブを全員で楽しく盛り上げて下さったことを衷心よりお礼申し上げますと共に、ご一緒に喜びたいと思います。

有終の美を表すためにも何とか今月例会は全員出席を果たしたいと願っています。そして次年度一層のワイズダム発展と充実へのはずみに出来れば幸いです。

5月第1例会報告

黒田 巖之

5月の第1例会は、恒例のメネットナイトで、本クラブメネット各位の献身的なご奉仕によって準備されたポットラック・ディナーを頂くグルメ例会でもあった。

平田メネットの司会によって始められ、杉本メネットの間会点鐘、田中メネットの聖句朗読と進められ、いよいよ待望のご馳走を頂くことになった。豊富に用意されていたから、会員の中には足繁くご馳走の並べられたテーブルに通っている人が多かったが、これは如何においしかったかの説明で、今夜の例会に欠席された人は本当にお気の毒と思った。

長崎の山中メネットからわざわざ送られてきたカステラ(本場のカステラですぞ!)等、食べきれないほどの夕食に一同大満足の様子だった。

3分間スピーチの当たっておられた正司会員が、花粉症を押してかけつけられ、海外旅行の話をして、それだけで帰られたが、責任感の深さに敬意を表する。

メインスピーチは、「色の心理効果」と題しての永年色彩心理を研究しておられる、大守光子先生による講話であった。人の感情は色に直ちに表現される微妙さに、驚くばかりであった。

配られた紙に、一同思い思いの着色を行い、その配色の診断をしてもらうのであるが、奇抜な着色に、ユニークな性格を示している人、四角な枠の中に、はみ出して円い図を書いている人など、興味深々の1時間であった。

堀君の退席中に、松本君が社長である堀君の紙を先生に見せて、性格診断を一生懸命に求めておられた姿に一同大爆笑。

永年、登校拒否児を扱い、また芦屋芸術学院、百合学園等で講師やカウンセラーをしておられる大守先生のお話は聞く者をして飽きさせない素晴らしい講話であった。

次いで笠松君の入会式を厳粛に挙行、今後の同君のご活躍が期待される。笠松メネットが初めて出席して下

さったことも嬉しいことであった。

松本君の3分間スピーチも予定通り進行し、恒例の役員会、YMCA報告を行い無事例会終了。

笠松君のセンチナル・ワイズメンズクラブの各文字を頭につけた英文の詩や格言は、さすが英語の先生の本領発揮と感心することしきり……。

渡米中でやむを得ないことながら、鈴木謙介君ご夫妻のお姿が見えず、少なからず淋しさを覚えたのは私独りだっただろうか？ 道中のご平安を祈りたい。

YMCA ニュース

◎大戸寿雄特別講演会のご案内

東洋女子短期大学教授(元・国際大学副学長)

大戸氏は国連大学プロジェクト「国家開発のための科学・技術的自立」のコーディネーターとして、主に食品加工技術とマイクロエレクトロニクスに関する調査研究を担当されました。

◎“大阪YMCA賛助会 午餐会”

日時 1988年7月8日(金) 12:15-2:00 PM

会場 大阪YMCA会館

テーマ 「NICSの今日と将来」

会費 2,000円(含昼食代、お話のみは1,000円)

◎“宇宙船地球号学入門-国際理解公開講座”

日時 7月8日(金) 6:30-8:30 PM

会場 大阪YMCA国際・社会奉仕センター

テーマ 「発展途上国における国家開発のための科学技術」

会費 1,000円

◎大阪YMCA 創立記念特別プログラム

—創立の月に際して—

「育てよう 皆で、世界の青年を！」

講師 大島 靖

(前大阪市長、国際交流センター会長)

日時 1988年6月25日(土) 2:00-3:00 PM

会場 大阪YMCA 会館 10F

参加定員 100名(定員になり次第締め切。)

参加費 無料

申込み・お問合せ: 電話・FAX・ハガキで下記まで

大阪YMCA国際文化センター 記念講演会係

◎大学進学講演会

I. 6月25日(土) 午後2時~4時

「海外留学とその心構え」

留学に対する心構えについて。生徒と保護者を対象。

講師 森本一夫 大阪YMCA国際専門学校校長

・出席者に英語雑誌「ばせんてら」を進呈。

II. 7月2日(土) 午後2時~4時

「大学進学とその心構え」

来春、大学進学をめざす生徒と保護者を対象に、

大学進学に対する心構えについて聞く。

講師 宇野義男 大阪YMCA学監 名誉学校長

・出席者に宇野義男編

「まちがいだらけの大学入試」を進呈。

会場 大阪YMCA 会館 10階チャペル

参加費 各回 500円(資料代含む) 定員各回 100名

申込み 各講座 1週間前までに国際文化センターまで

◆大阪YMCA国際・社会奉仕センター

〒530 大阪市北区堂島1-5-17

TEL 06-344-1717

◆大阪YMCA国際文化センター

〒550 大阪市西区土佐堀1-5-6

TEL 06-441-0893



メネットナイト-メネットによる司会、



大守光子氏による「色の心理効果」



心尽しのポットラックディナー



笠松君ご入会

我が誇る鈴木謙介さん 名誉理事に推挙さる

杉本 恭之助

当クラブチャーターナイトメンバーの鈴木謙介元国際会長が永年に亘る日本区並びに国際レベルでのワイズダムの発展充実に尽くされた功績は著しく、ワイズメンの師表としてふさわしいとの理由で、去る6月4日東山荘で開催された年次代議員会で名誉理事に推挙することが承認されました。日本区定款の定めによりこれから国際議会での決議の手続きが残っていますが、1975年での最初の国際大会開催に尽力された大先輩が日本では2度目の国際大会が京都で開催される機に名誉理事に就任されることはまことに意義深く、心からお祝いしおよろこび申し上げたいと思います。申しますまでもなく、ワイズメンの名誉理事とは世に言ういわゆる名誉職ではありません。日本区の終身役員なのですから、あくまで現役として常に日本区役員会に出席の上、ワイズダムの一層の発展のためリーダーシップを発揮願うことになっていきます。この意味においても、益々お若い鈴木大先輩の今後のご健康をお祈りしつつ、一層のご活躍を心から期待申し上げる次第です。

新入会員 自己紹介

佐藤 勝雄



この春就職した長女、大学二回生の長男、妻との四人家族です。昨年長男が大学に入って以来肩の荷がおりて、さあやっと自分たちの人生に戻れるとは思ったものの、昨年はまだ落ち着かず、私はゴルフに熱心になっただけでした。しかし家内の八十五才の母親は東京の聖学院神学部を卒業してキリスト者としての道の中に平安を求める人生を昔から送っていたので、母が元気なうちに、我々も、早く教会に戻ることも必要だったのです。ところがそうする内に、この三月その母を亡くしてしまいました。

親不孝を後悔しながら箕面教会に行ったところ、お招きを戴いた昼食に同席された千葉さんの奥さん(金沢市)からふとワイズの言葉を耳にしました。初対面の方にもかかわらずお尋ねして、大阪でもYSの活動が盛んであること、東京YSで御指導戴いた鈴木さんもおられること、又千葉さん御夫婦も二年に一度の国際大会がとても楽しみであることなどを伺って、私には忘れられない楽しかった思い出が再びよみがえってきました。

昭和三十八年頃、私はカリフォルニアの片田舎サリナスで貧乏な留学生生活をしていたころ町のYSに会員として一年四カ月程御世話になった時の事です。朝食会なので朝早く起きるために、中古品店から目覚まし時計を買って備えたところ、もっとも肝心な朝食会当番の朝に故障しているのに気付かず、もう一人の料理番の方に迷惑をかけてしまった事。資金集めのためクリスマスツリー・セールや野外チキンバーベキューを楽しく、そして会社の仕事の様に一生懸命手伝った事。最後をお願いしてYSのジャケットとバッジを記念に日本に持ち帰るのを、皆さんに喜んで許してもらった事。ただその頃個人的にピクニックに招待されて、会長さんから帰国したらYSに入るかと聞かれた時、日本のYMCAについてよく知らなかったため、否定的な返事をした事だけは心の片隅にひっかかっています。

箕面教会での予期しなかったお話から、今日縁あって大阪センテニアルに入れて戴くのは嬉しい事です。サリナスYSにもいつか報告しなければと思います。私は今後の人生にゴルフ、教会と、御陰様で更にYSに微力を尽くさせていただいて有意義にやっつけようだと喜んでいく次第です。宜しくお願いします。

大阪YMCA国際奨学基金百万円寄附

大阪センテニアルワイズメンクラブの山田孝彦氏(第2代会長)は4月13日YMCA会館を訪れ、大阪YMCA国際奨学基金に、山田孝彦氏夫人道子さんは、去る2月、一週間の間に受託されてガレで百天された、寄せられた香典の有効な使い途を考へておられた時、「大阪青年」2月号で同高や物価高で生活に苦しんでいるYMCA日本語学校留学生のために奨学基金が設置された事を知り、寄付を思いつかれた。山田孝彦氏は以前、お父さんがガレで百天された時にもガレセンターへ寄付金を贈られ

華社の精神を實踐されていく。将来の国際社会を担う留学生達のために、個人法人を問わず広く善意が寄せられることが期待されている。

大阪青年 5月号より

Y's & YM あっち・こっち (5月~7月)

- 5月 8日(日) 神戸ポートクラブ チャーターナイト
出席者 鈴木、山田、掛江、杉浦の諸君
5月21日(土) 中西部次期クラブ役員研修会
出席者 平田、山村、上月の諸君
5月24日(火) 大阪YMCA会員大会
出席者 中村、山田、田中、眞嶋、杉本の諸君
6月 4日(土)~5日(日) 日本区大会
於御殿場YMCA東山荘
出席者 鈴木君、鈴木メネット、平田君、杉本君
6月18日(土) 東京ひがしクラブ設立総会
7月27日(水)~30日(土) 京都国際大会
於京都国際会館及び都ホテル
現在出席予定者メンバー・メネット計15名

メネットだより

作業所との関わりを大切に

眞嶋 直子

私の住んでいる泉北には、高等部を卒業した障害児たちが、どんなに障害が重くても何とか地域での生活の場をと、仕事の技術を身につけたり、人間関係を学ぶ場としての『せんぼく障害者作業所』があります。この作業所がまだ無認可の施設だった頃、障害児の親でもある私の友人がここで働く仲間たちのために“手織り”をとり入れた時から私も習いに通いながら指導員たちが仲間を指導するのを手伝ってきました。私が作業所に顔をだすと「ア、まじまのおばちゃん、さおり(手織りのこと)か?」とニコッと笑って手を挙げて声をかけてくれます。「今日は違うねん、他の用事やねん。」とでも言おうものなら、がっかりしたようなつまらない顔をして、ずっとその場を離れてしまいます。その頃は、指導員もまだ少なく忙しかったので、私達が行った時しか仲間は織ることができなかったのです。

手織りの機械が入った頃、仲間達は大きざぎでした。指導する手が足りないので誰と誰が今日は織りをするかを朝の会で話し合っていて決めるのです。今にもとつきみ合いになりそうなこともありました。

糸の色や、ふうあいをかんじながら光や風といっしょに一枚の布を織っていくのしきは格別で、仲間にはそのおもしろさがもうわかっているのです。私達は少しでも、はやくちゃんと指導できるようになりたくて逆に自分の織りが上達する意欲へとつながりました。

指導をはじめから想像できなかったことがおこりました。“できるだろう”と思っていた仲間がなかなかすすまず織れなかったり、親もわたしたちも“ちょっとむづかしいだろう”と思っていた仲間が思いがけずできたりしました。その仲間の場合、離れた席から立っていると、こっちをみていて時々、私が目をやると、にこっと笑ってきて、しばらくして又目をやるとすこし近づいて来て道路にま

The Supplement to the Centennial 1988.6

できています。こっちをみていてみぬふりをしてチラチラしています。「・・・さん、やってみない?」と声をかけると関係ないという顔をして一度自分の席に座ってしまい又じわじわと近寄ってくるのです。私は“今やな”と思って「来てごらん、さわっていいよ。」と声をかけると“まってきました”とばかり、にこにこして近寄り、機械をさわります。

「いっしょんしょう。」といて椅子に座らせ、他の操作は私が全部して横糸をとすシャトルの動きのみを手をとってさせてみました。はじめは縦糸にシャトル(横糸をいれたもの)の先がひっかかったり、下に落ちたりしました。そのうえ気が付いてみると息がとでも荒くなっていて、すっかり興奮しているのです。こんなにもこの仲間が、夢中になってくるのは、他の作業ではみられないことでした。そして私達と一緒にすこしずつやっけていくうちに、自分で足を踏みたいと足をだしてきました。“すごい”と私の胸をわくわくしてうれしくなりました。今では、時々糸のトラブルをおこしはするものの自分で織れるようになりました。他にも目の見えない男の子や、織りなどしそくにみえなかった運動ずきの男の子も織っています。

こうしてできた布は、地域の方々の手伝いもあって、かわいい袋物や、テーブルセンターや服に仕立てられ、すこしずつ販売できるようになってきました。作業所の中では、それぞれの仲間ができるだけその仲間の力に合った、そしてすこしでも創りだすよろこびの感じられる作業を、と心がけられています。(しかし、なかなか創造性がある仲間の給料としても割のよい仕事はないのが現状です。)

いますこしずつ、地域の人達が自分達が何か役立つことをしたい、という自分のよろこびとしてただ弱い人のために自分がやっけてあげる、ということではなく、自分のよろこびのためにも、作業所で何かできることを手伝わせてほしいという人が集まりはじめたというたしかかな手ごたえがこの頃感じられます。

この泉北のワイズメンズも昨年は“高石ともやによるチャリティコンサート”を故菊地メンのさいごのプレゼントともなるすばらしい働きをして下さいました。そして、今年も又何かがはじまりそうです。私もこの作業所とのかかわりを大切にしています。

私達はこのような気持ちで100年続いています
笠松 康彦

| | | |
|---|----------|--|
| ワ | 和気あいあいと | Y' Your |
| イ | 何時もかわらず | S Survive |
| ズ | ずば抜けて | M Must |
| メ | 名実共に | E Encourage |
| ン | 運動を | N Numbers of victims |
| ズ | 随喜の心で | (being) |
| ク | 工夫して | S Sad and distressed |
| ラ | 楽天的に奉仕する | through |
| ブ | 部員の姿尊けれ | C Circumstances they haven't wished |
| | | L Let's have love and love with warm hands |
| | | U Upraised to heaven |
| | | B By caring for the sick and injured in every corner of the world. |

CENTENNIAL

| | |
|---|---|
| C | Company in misery makes it light. 旅は道連れ世は情け |
| E | Everyman has his particular habit. なくて七癖 |
| N | Nothing can come of nothing. 蒔かぬ種は生えぬ |
| T | There is no rule without exceptions. 例外の無い法則は無い |
| E | Everyman has his forte. 餅は餅屋 |
| N | No pains, no gains. 楽あれば苦あり |
| N | Necessity is the mother of invention. 必要は発明の母 |
| I | It is never too late to learn. 六十の手習い |
| A | A friend in need is a friend indeed. まさかの時の友が真の友 |
| L | Little by little one goes far. 千里の道も一歩より始まる |

ニコニコメッセージ

(五十音順、敬称略)

- 掛江康一 日頃なにげなく使っている色に心理的な意味があることがよく分かりました。大守さんありがとうございました。
- 笠松康彦 色々と色のお話し楽しく拝聴しました。新メンバーになれましたので、イロハの始めから仕えて行きたいと思います。色々お世話になります。よろしく。
- 笠松房子メネット 澤山の御馳走ありがとうございました。おいしく頂きました。初めての会合で何もわかりませんでした。これからもよろしくお願い致します。
- 川越利信 大守先生の大変おもしろい話に感謝して。
- 黒田敏之 メネットさん方、おいしいごちそうを有難うございました。
- 上月英子 色彩心理の診断では、甘えたい欲求があるそうです。これを機に甘えられる人を捜してみましようか。
- 柴田 健 メネットの皆様へ感謝。大守先生、色彩のお話、ありがとうございました。
- 杉浦眞喜子 めずらしい色のお話楽しく聞かせていただきました。おいしいお食事もありありがとうございました。
- 杉本恭之助 大守先生、色々ありがとうございました。メネット・ナイト、ご馳走、大変素晴らしい会でした。感謝!
- 田中穰二 色についてのよいお話をいろいろ有難うございました。
- 堀 利満 THANKS FOR BEAUTIFUL MEAL & SPEECH
- 眞嶋直子メネット 今日、興味深いおはなしをお聞きしまして、とても楽しかったです。東大生の紺と空色を並べてぬりましたがあまり理屈屋ではないと思っていましたが...そうなのかしら...と思いました。
- 松本常晃 メネットさん大変おいしくいただきました。とうもごちそう様。
- 森 庄司 ゲストの名スピーチ! メネットの心づくしの料理! もうこれ以上のぞむことはありません。シアワセ!
- 山田孝彦 笠松さんの入会式、おめでとうございました。メネット皆様、ごちそう様でした。
- 山村幸明 大守さんに久しぶりにお会いして。
- 山村利子メネット 楽しい色彩の話、ありがとうございました。
- 湯浅充章 大守光子先生の「色の心理効果」の話、大変参考になりました。又楽しく聞かせてもらいたいです。
- 横山 豊 もしチャンスがあればもう少し色の事を教えていただきたいです。